

## 事業評価シート

事務事業名	文化財保護事業	担当課名	社会教育課
総合計画の 主要施策名	史跡・遺跡・文化財等の保全と保護	事業コード	4513

事業の目的	重要無形民俗文化財や史跡等に対する理解を深め、その保護と活用を推進する。			
事業の内容	六郷城跡の保存管理、坂本東嶽邸耐震診断、坂本東嶽邸収蔵品の修復・保存処理、松並木避雷針設備修繕、カマクラ保存会の支援			
事業の対象	指定文化財			
事業費	年度・区分	平成21年度決算	平成22年度決算	平成23年度予算
	金額	22,531 千円	28,794 千円	1,991 千円

事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飯詰竪穴群・一丈木遺跡から出土した土器の復元作業を実施</li> <li>・町所蔵の文化財(埋蔵文化財出土遺物、収蔵品)のデータ化作業</li> <li>・坂本東嶽邸所蔵の「北宋嘉祐4年(萬安橋碑)」の保存修復処理事業</li> <li>・坂本東嶽邸秋のお茶会の開催</li> <li>・坂本東嶽邸耐震診断業務の実施</li> </ul> 郷土理解が深まり、収蔵品を活かした施設等の活用法が広がる。
--------	---

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)			
	増加	横ばい	減少	かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	十分寄与する	概ね寄与する	あまり寄与していない	できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
判定説明 及び考察	郷土理解が深まることによって、町民の一体感が醸成される。 収蔵する史資料の適切な保存管理ができる。			
事業の 方向性	さらに重点化する 事業の縮小を検討する	現状のまま継続する 休止、廃止を検討する	見直しのうえ継続する	

外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり。
------	---	--------	-----------